

令和 8 年度  
**学 校 要 覧**



校 歌

作 詞 矢 富 熊 一 郎  
 作 曲 斎 藤 隆 資

一  
 かすみ 遠き昔もなびかく  
 しぶもの おもひ しかく  
 しぶもの おもひ しかく  
 高き理 我想をゆか  
 学ばん 我等もろとし  
 つに

二  
 かじか 鈴ふる吉賀川  
 なぞこ 澄みそておど  
 み流れ のそ のておど  
 清き流 強れのそ のておど  
 ましく 我等もろとし  
 進まん 我等もろとし  
 に 鮎

三  
 栗原山の森 近柳く  
 仰ぐ校舎の系 柳く  
 も若葉の力も  
 平和なわが里を  
 我等もろとし  
 築かん 我等もろとし  
 築かん 我等もろとし

**津 和 野 町 立 青 原 小 学 校**

〒699-5211 島根県鹿足郡津和野町青原300  
 TEL 0856-75-0013  
 FAX 0856-75-8002  
 E-mail aohara-syo@tsuwano.net

## I 学校の沿革

- 明治 8年 3月15日、村費により小学校を創立。
- 明治15年 校名「石見国141番学区公立青原小学校」と定める。
- 明治23年 現在の屋体付近に校舎を新築する。
- 明治33年 高等科を併置し、「青原尋常小学校」と改める。
- 大正 2年 新校舎落成。
- 昭和16年 校名を「青原村立青原国民学校」と改める。
- 昭和22年 「青原村立青原小学校」と改める。
- 昭和41年 新校舎落成。
- 昭和43年 屋体竣工。
- 昭和53年 柳小学校を統合し、柳、大木、鹿谷地区も校区となる。
- 昭和54年 プール竣工・校庭拡張する。
- 昭和61年 金管バンド編成、遊具設置する。
- 昭和62年 第7回島根県小学校体育研究大会会場校となる。
- 平成 2年 屋体床修理。
- 平成 3年 校舎大規模改造。
- 平成20年 第49回島根県教育研究大会会場校（社会科）となる。
- 平成21年 学校図書館パワーアップ事業を受ける。
- 平成21年 しまね学校図書館活用コンクール読書活動部門で表彰を受ける。
- 平成22年 学校図書館奨励賞受賞。
- 平成24年 島根県教育委員会から優れた教育活動表彰を受ける。
- 平成24年 しまねっ子！元気アッププログラム優秀賞を受賞する。
- 平成24年 体育館の新築工事が始まる。
- 平成25年 新体育館の完成に伴い竣工式を行う。
- 平成25年 校舎改築工事に伴い、2学期から日原山村開発センターに移転。
- 平成27年 新校舎の完成に伴い竣工式を行う。2学期より新校舎にて授業開始。
- 令和 7年 PTA 主催青原小学校創立150周年記念イベント150周リレー開催

## II 地域の概要

藩政時代にこの地域は津和野亀井氏の所領で、津和野・高津・浜田方面に行く水陸両用の交通の要衝であり、宿場としての役割を果たしていた。青原組代官所があり庄屋所もあったが、今は往事をしのぶものは残っていない。

明治8年、現青原小学校校区の青原、添谷、富田（二俣、大木、鹿谷、小瀬）、柳が一つの行政区域となった。明治22年校区に商人（現日原小学校区）地域を含めて青原村、昭和29年に日原町、平成17年に津和野町となり、現在に至る。

鹿足郡の西北端に位置し、益田市と接する津和野町の玄関となっている。耕地の狭いこの地域では、大部分は津和野町内や益田市の企業等に勤務する兼業農家である。

本校は東経131度48分、北緯34度34分に位置し、国道9号線沿いの標高約40mの高津川河岸段丘にある。

## III 学校経営概要

### 1 基本方針

教育関係ならびに県・町の基本方針に基づき、本校の伝統や教育実践を基礎に、保護者の願いや児童の実態を考慮し、21世紀に生きる児童の健やかな成長と将来にわたる幸福を願い、全職員で創意に満ちた活気のある学校経営の推進に努める。

- (1) 知育・徳育・体育の調和を図り、人間性豊かな児童の育成をめざす。
- (2) 学校・家庭・地域が一体となって青原小教育を推進する。
- (3) 職員相互に豊かな感性と創造性を発揮し、切磋琢磨する。

## 2 学校教育目標 ふるさとを愛し、主体的にたくましく生きる子どもの育成

### (1) 令和8年度重点目標（合言葉）

自分がつくる自分の学校

### (2) めざす子ども像

◇自分の考えをもつ子・・・自分の考えを持ち、伝えようとする子ども

○人の意見を聞きながら自分の意見を大切に

○疑問に思ったことをそのままにせず、調べたり質問したりする

◇人を大切にする子・・・まわりの人の気持ちを考えて行動できる子ども

○友だちの違いをみとめて仲良くする

○思いやりのある言葉や行動をする

◇チャレンジする子・・・できるかわからなくてもやってみようとする子ども

○苦手なことにも前向きに向き合う

○間違いや失敗を恐れずに挑戦する

◇地域と共に生きる子ども

○地域の人とかかわる子 ○地域のひと・もの・ことに親しむ子 →かかわる力

### (3) めざす学校像

○児童一人ひとりが大切にされる学校

○保護者から信頼される学校

○地域が応援したくなる学校

## 3 学校経営の具体策（経営の重点）

### 自分の考えをもつ子

(1) 相手の考えを比べて聞き、自分の考えを深める力を育てる場づくり

(2) 疑問や気づきをもとに、自ら問いをもち、学びを進めようとする力の育成

### 人を大切にする子

(3) 互いの考えの違いを認め、その違いをもとに考えをつなげる力の育成

(4) 相手の立場や意図を考えて聞き、自分の関わり方をふり返る力の育成

### チャレンジする子

(5) 自分たちで考え、選択・決定し、挑戦する経験の充実

(6) 試行錯誤や失敗を通して学びを見直し、次の行動につなげる力の育成

### 地域と共に生きる子ども

(7) 地域の学習(ひと・もの・こと)を通して、ふるさと青原が大好きな児童を育てる。

(8) キャリア教育の視点で保小中の連携を図り、自ら学び続ける児童を育てる。

## IV 研究主題

対話を通して考えをつなぎ、よりよい意思決定ができる子どもの育成

～聴こう つなごう 決めよう～

## V 学級編制

2026.5.1 現在

|    | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | どんぐり<br>(4年) | 5年 | つばさ<br>(5年) | 6年 | 合計 |
|----|----|----|----|----|--------------|----|-------------|----|----|
| 男子 | 0  | 2  | 1  | 4  | 1            | 1  | 1           | 1  | 11 |
| 女子 | 3  | 0  | 3  | 4  | 0            | 1  | 0           | 6  | 17 |
| 計  | 3  | 2  | 4  | 8  | 1            | 2  | 1           | 7  | 28 |
| P数 | 1  | 1  | 3  | 5  | 1            | 2  | 1           | 7  | 21 |

